

令和元年度

事業報告

社会福祉法人 札幌市北区社会福祉協議会

# 令和元年度 事業報告

## 1 地域福祉活動の推進

### (1) 地区社会福祉協議会への支援

- ① 地区社会福祉協議会事業費の助成（11地区）
- ② 赤い羽根共同募金地域福祉推進事業費の助成（11地区）

（単位：円）

地区名	地区社協活動費助成	共同募金助成金	合計
鉄西	77,000	80,000	157,000
幌北	166,000	80,000	246,000
北	177,000	80,000	257,000
新川	143,000	80,000	223,000
新琴似	191,000	80,000	271,000
新琴似西	106,000	85,000	191,000
屯田	170,000	80,000	250,000
麻生	148,000	80,000	228,000
太平百合が原	103,000	80,000	183,000
拓北・あいの里	156,000	80,000	236,000
篠路茨戸	155,000	85,000	240,000
合計	1,592,000	890,000	2,482,000

### ③ 地区社会福祉協議会への活動支援・助言

各地区社会福祉協議会の総会や評議員会、役員会等に出席し、活動に対する助言等を適時行った。

(2) 福祉のまち推進事業の推進

1 地区福祉のまち推進センター活動の充実に向けた支援

① 見守り・訪問活動の支援

ア 札幌市65歳以上世帯名簿の活用支援及び取扱研修の実施

\*見守り活動の意義や方法などについての研修も併せて実施

地区名	実施日	実施町内会等	参加人数	備考
鉄西	8/1	鉄西地区福祉のまち推進センター	50名	
幌北	5/29	幌北第6町内会	10名	
北	6/4	北地区福祉のまち推進センター	4名	
	7/29	第2ファミリー町内会	3名	
新川	7/24	新川地区社協	20名	
	7/25	新川地区社協	1名	
新琴似	6/23	新琴似3番中央第2町内会	8名	
	8/29	むつみ町内会	1名	
	8/29	新琴似1番通西第3町内会	3名	
	10/9	新琴似3番東町内会	1名	
新琴似西	5/25	双葉第7町内会	20名	
麻生	7/12	チサン麻生町内会	1名	
	7/30	とうひ町内会	3名	
太平百合が原	5/22	百合が原公園町内会	3名	
	6/26	地区社協・福まち推進センター	9名	
篠路茨戸	7/12	篠路茨戸地区社協	100名	
拓北・あいの里	12/18	あいの里エリア町内会	13名	
	12/19	拓北エリア町内会	6名	

イ 見守り活動出前講話の実施

\*見守り活動の方法等について助言

地区名	実施日	実施町内会等	参加人数	備考
新琴似	8/21	新琴似1番通中央町内会	20名	
篠路茨戸	7/17	篠路シルバー水曜大学	70名	
	9/20	篠路茨戸地区社協	20名	
	11/18	篠路茨戸地区第2ブロック町内会	33名	

② 地区福祉のまち推進センター及び福祉推進委員会活動への支援・助言

地区名	実施日	実施町内会等	参加人数	備考
新琴似	10/18	新琴似6番通り第3町内会福祉の会	9名	
	10/18	新琴似1番通中央町内会	20名	
新琴似西	4/12	双葉第二町内福祉の会	10名	
	5/25	双葉第七町内会	20名	総会出席
	7/1	三和第一町内会	10名	
	10/29	双葉第二町内会	10名	

太平百合が原	7/4	たんぼぼ福祉の会	8名	
	8/23	あおぞら福祉の会	9名	
	9/11	百合が原中央福祉の会	1名	

③ 地区福祉のまち推進センター活動費助成（11地区）

（単位：円）

地区名	鉄西	幌北	北	新川	新琴似	新琴似西
基本活動費	215,000	280,000	290,000	250,000	310,000	260,000
事業加算費	120,000	330,000	380,000	320,000	280,000	340,000
合計	335,000	610,000	670,000	570,000	590,000	600,000

地区名	屯田	麻生	太平百合が原	拓北・あいの里	篠路茨戸	合計
基本活動費	285,000	270,000	260,000	275,000	285,000	2,980,000
事業加算費	240,000	180,000	340,000	400,000	225,000	3,155,000
合計	525,000	450,000	600,000	675,000	510,000	6,135,000

④ 地区福祉のまち推進センター拠点施設整備費の助成（2地区）

事務室借り上げ料として、新琴似西地区へ年額 483,600 円、新琴似地区へ年額 480,000 円助成。

⑤ 地区社協・福まち事務局会義・運営委員会への出席

月1回（幌北、新琴似、新琴似西、拓北・あいの里）、2か月に1回（北）  
不定期（鉄西、新川、麻生、屯田、太平百合が原、篠路茨戸）

⑥ 地区福まち拠点活性化の支援

福祉相談の実施や地区福まち活動の拠点としての活用について、地区社協・福まち役員と共に会議出席等に併せて意見交換や助言等をおこなった。

## 2 区福祉のまち推進事業の実施

### ① 地区福まちパワーアップ事業の実施

新琴似地区及び篠路茨戸地区を指定し、見守り活動の充実や取り組みの契機となるよう研修会を開催。

#### ア 新琴似地区

活動実績なし。

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い全体研修会中止

#### イ 篠路茨戸地区

##### ◇第1回全体研修会

開催日 令和元年7月12日(金) 参加者100名

内 容

##### (1) 講話

テーマ:「高齢者の見守り活動の意義と進め方」

説明者:札幌市北区社会福祉協議会 事務局次長 滝谷 貴光

##### (2) 活動発表

①篠路新生町内会 会長 進藤 幸司 氏

②横新道中央団地町内会 福祉部長 斎藤 友希 氏

##### ◇ブロック別研修会

##### ①第1ブロック

開催日 令和元年12月6日(金) 参加者25名

##### ②第2ブロック

開催日 令和元年11月28日(木) 参加者25名

##### ③第3ブロック

開催日 令和元年12月11日(水) 参加者23名

##### ④第4ブロック

開催日 令和元年11月21日(木) 参加者19名

##### ⑤第5ブロック

開催日 令和元年11月25日(月) 参加者22名

内 容

(1) 単位町内会・自治会における「高齢者への見守り活動」アンケート結果報告

説明者:社会福祉法人札幌市北区社会福祉協議会

事務局次長 滝谷 貴光

(2) グループ懇談

テーマ『高齢者を気にかける「見守り活動」を考える』

進 行:篠路茨戸地区社会福祉協議会

\*テーマに基づき、「今行っていること」、「見守り活動の課題」、「私たちがしたいこと、できること」について、グループに分かれて自由に話し合い発表。

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い第2回研修会中止

② 地区福まち及び単位町内会の見まもり活動等の情報を整備する地区個別支援情報整備事業の充実

各地区福祉のまち推進センターの活動情報整備（組織体制、見守り活動当支援状況、サロンの実施状況など）のほか、単位町内会の活動状況一覧表（見守り活動、地域福祉マップづくり、災害時避難支援活動など）を更新し、地区福まちとともに。活動状況の整備及び更新を適宜行った。

③ 北区地域福祉活動実践セミナーの開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

④ 福まち活動紹介・広報事業の実施及び社協ホームページにおける地区福まち情報の充実

北区社協だよりに地区福まち活動を紹介。（太平百合が原地区、篠路茨戸地区）

⑤ 北区福まち活動パネル展示の実施

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

⑥ 北区地区社協・福まち連絡会議の開催

◇第1回

開催日 令和元年8月27日（火） 参加者22名

- 内 容
- ・福まち活動調整員養成講座（新規）について
  - ・福まちパワーアップ事業について
  - ・共同募金について
  - ・福祉除雪協力員説明会について
  - ・障がい者コミュニケーション市民講座の開催について
  - ・サロン助成の変更について

情報交換 テーマ：「活動者の状況、組織運営の状況について」

※第2回目は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

⑦ 区地域見守りネットワーク推進事業の実施

ア 区地域見守りネットワーク推進会議

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

イ 地区地域見守りネットワーク推進研修・懇談等事業

◇新琴似西地区

開催日 令和元年8月26日（月） 参加者51名

内 容 第2回福まち研修会

テーマ：「地域における今日的な福祉に関する話題」

事例報告と孤立死防止への取り組みについて意見交流を実施

参加者：福まち活動者、民生委員、町内会役員、新聞事業者、配食業者、  
関係機関

⑧ 地区福祉のまち推進センター在宅個別支援事業

活動実績なし。

⑨ 区福まち活動調整員連絡会議の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

⑩ 地域見守りサポーター養成講座の実施

地区名	実施日	実施町内会等	参加人数	備 考
新川	10/17	新川地区社会福祉協議会	50名	研修会

(3) 区ボランティアセンター事業の推進

① 地区福祉のまち推進センターのボランティア活動情報提供

地区名	実施日	内容	参加人数	備 考
鉄西	6/18	鉄西すこやかウォーキングへの ボランティア募集	1名	学生の参加

② ボランティア受入施設・団体のボランティア担当者懇談会の開催

◇令和元年度北区施設等ボランティア担当者連絡会議

開催日：令和元年8月29日（木） 参加者27名（23施設・団体）

内 容：1 北区社会福祉協議会のボランティアコーディネートについて

（1）区社会福祉協議会のボランティア登録状況について

（2）ボランティアコーディネートの内容

2 各施設等におけるボランティア活動の状況及びコーディネートの  
方法について

### ③ ボランティア調整事業の実施

区 分	件 数
ボランティア活動希望相談	49 (27)
ボランティア活動要請相談	69 (70)
・調整成立	22 (21)
・他機関紹介、未成立など	47 (49)
合 計	118 (97)

※ ( ) 内は昨年度の件数

【ボランティア登録状況】

◇個人 103名〔新規登録〕(62名) ※全体登録数 300名(225名)

◇団体 2団体【24名】〔新規登録〕

※全体登録数団体52団体【3,625名】

(56団体【3,919名】)

※ ( ) 内は昨年度の件数

### ④ 「ボランティア活動プログラム表」の発行及び更新

北区内の福祉施設におけるボランティア募集状況を集約し、一覧表を発行した。

[掲載数]78施設・団体 [メニュー数]延204メニュー

### ⑤ 「北区ボランティア情報紙」の発行

「さつきた★ボランティア通信」Vol.1～10 1回約650部発行

### ⑥ 特定時期におけるボランティア体験事業の実施（夏季・冬季）

〔夏季〕

各学校へ活動先一覧表を送付して活動を促したが、活動を希望する方がいなく、活動調整に至らなかった。

〔冬季〕

各学校へ活動先一覧表を送付して活動を促し、希望のあった1件の活動調整を行った。

### ⑦ 北区ボランティア入門講座の開催

(1) 1日目：令和元年11月26日（火） 参加者8名

場 所：北区民センター2階講義室

内 容：①ボランティア活動とは

②福祉の現状とボランティア活動の基本(講義)

～高齢者・障がい者に対する理解と対応～

③体験してみましよう！車いす ～車いすの操作方法・実地走行～

講師：NPO 法人手と手 代表理事 浅野目 祥子 氏

(2) 2日目：令和元年11月27日(水) 参加者8名

場所：北区内福祉施設

内容：施設見学・ボランティア体験(3か所)

- ① 高齢者施設：サンビオーズ新琴似(体験内容：ドライバーかけ、お茶出し、レク補助など)
- ② 障がい者施設：札幌協働福祉会(体験内容：レク補助、散歩付添、作業見守りなど)
- ③ 児童施設：屯田大藤保育園(体験内容：園児と触れ合う(公園への散歩・遊び、制作のお手伝い)など)

(3) 3日目：令和元年11月28日(木) 参加者9名

場所：北区民センター2階講義室

内容：いま求められる傾聴ボランティアとは

- ① 傾聴の基本、ワーク、在宅支援でも求められているボランティア
- ② フリートーカーキング～私が体験したボランティア・私が考えるボランティア～
- ③ グループワーク これからのボランティア活動について(ボラ連や介護サポーター、生活支援研修の紹介)

講師：傾聴ボランティア・アクティブ17 代表 濱田 哲央 氏

⑧ 福まちボランティア講座の開催

開催日 令和元年8月27日(火) 参加者45名

内容 (講義)

テーマ：「地域の支えあい活動をするうえでの大切なコミュニケーションについて  
～効果的なコミュニケーションの手法について学ぶ～」

講師：北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科  
准教授 長谷川 聡 氏

## ⑨ ボランティア出前講座

### ◇あいの里高等支援学校ボランティア講座

実施日 7月3日(水) 3年生28名、7月10日(水) 3年生28名  
9月9日(月) 2年生12名、9月18日(水) 2年生22名

内 容 ボランティア活動の基本を学ぶ(講義)

※上記に併せて、あいの里高等支援学校2・3年生の施設ボランティア体験事業の活動先との調整もおこなった。

体験日：7月4日(木)・7月11日(木)：3年生  
9月10日(火)・7月19日(木)：2年生  
10月2日(水)・7月16日(水)：3年生

体験先：拓北・あいの里地区の高齢者福祉施設

## ⑩ 北区ボランティア連絡会活動への支援

### ア 総会

開催日 令和元年4月12日(金) 参加者31名  
内 容 ・平成30年度事業報告、決算報告、監査報告  
・令和元年度事業計画、予算

### イ 研修会

開催日 令和元年4月12日(金) 参加者32名  
テーマ 「特殊詐欺の防ぎ方～騙されないテクニックについて～」  
講 師 北警察署 生活安全課 巡査部長 鍋島 靖裕 氏

### ウ 施設見学会

開催日 令和元年8月7日(水) 参加者39名  
内 容 施設見学・交流  
訪問先 北海道社会福祉事業団福祉村(岩見沢市栗沢町)  
千歳市防災学習交流センターそなえーる(千歳市)

### エ ボランティアサロン

「ほっこりきたサロン」  
開催日 10月7日(月) 参加者35名  
場 所 北区民センター2階講義室  
内 容 ヘルプマークについて研修、ボランティア同士の交流  
講 師 児童発達支援サポーターズコンチェルト 代表 菊池 洋子 氏

オ ボランティア連絡会交流会

開催日 11月11日（月） 参加者50名

場 所 北区民センター3階区民ホール

内 容 ①ボランティア愛ランド2019えさしの報告

②「屯田♡支えあい」による活動発表

③楽しく学べる体験コーナー（折り紙のクリスマス飾り作り）

カ 札幌市ボランティア連絡協議会への参加協力

[総会・講演会] 4月24日（水） 7名参加

[役員会] 第1回～6月11日（火）、第2回～8月6日（月）

第3回～9月24日（火）、第4回～10月28日（月）

第5回～1月21日（火）

[研修会] ボランティアセミナー 7月11日（木）3名参加

キ その他

活動費の助成、各種事業の開催支援

#### （4）福祉教育推進事業

##### ① 社会福祉協力校の指定

再指定校として白楊小学校を指定。活動費を100,000円助成し、福祉教育活動を支援。

##### ② 総合的な学習の授業への実施支援

◇あいの里西小学校 4年生 80名

実施日 6月18日（火） 内 容 車いす体験

◇篠路西小学校 4年生146名

実施日 12月13日（金）

内 容 ・車いす体験、高齢者・障がい者疑似体験、アイマスク体験

協力機関 北区第2地域包括支援センター、北区介護予防センター篠路、北区保健福祉課、篠路出張所、篠路茨戸地区社会福祉協議会、グループホームチロリン村、障がい者支援施設三草会

### ③ 福祉教育研修資材の貸出

◇高齢者疑似体験セット	19件	◇車いす	36件
◇点字器	4件	◇片マヒ体験セット	11件
◇アイマスク	13件	◇プロジェクター	2件
◇スクリーン	1件		

## (5) ふれあい・いきいきサロン（高齢者、障がい者、子育て）活動に対する支援

### ① ふれあい・いきいきサロンの登録促進と活動費助成

#### 【登録状況】

新規登録数は9サロン（すべて高齢サロン※1つは子育てサロン重複あり）  
令和2年3月末時点の総登録数は、98（95）サロン（高齢：86（81）、  
子育て：19（20）、障がい：4（5））※対象は重複あり

※（ ）内は昨年度の件数

#### 【活動費助成】

活動費助成金：総額1,582,500円（1,814,500円）

《内訳》令和元年度前期分（4～9月）48サロン／874,500円

（48サロン／934,000円）

令和元年度後期分（10月～3月）46サロン／708,000円

（46サロン／880,500円）

※（ ）内は昨年度の件数と金額

### ② ふれあい・いきいきサロン活動者交流会の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

### ③ ふれあい・いきいきサロンの活動PRと活動助言・支援

本会ホームページにおいて、登録団体の情報を適時更新した。また、新規相談及び継続相談時に、有効な活動となるよう適時助言も行った。新規登録サロンについては、必ず訪問し、活動状況の確認を実施した。

### ④ ふれあい・いきいきサロンの活動グッズの貸し出し

◇レクリエーション吹き矢	16件
◇ダーツゲーム	6件
◇唱歌カルタ	8件

⑤ 集いの場運営活動者養成講座の実施

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止

## 2 在宅福祉活動等の推進

### (1) 住民参加による福祉事業の推進

#### ① 福祉除雪事業の実施

- 地域協力員募集チラシの作成及び町内会回覧
- 災害防止協力会への協力依頼
- 申し込み件数等

地区名	申込件数	実施件数
鉄西	4 (5)	3 (5)
幌北	17 (21)	16 (20)
北	61 (63)	61 (59)
麻生	35 (26)	30 (26)
新琴似	167 (178)	158 (169)
新琴似西	101 (104)	90 (99)
屯田	129 (120)	122 (116)
新川	92 (93)	89 (88)
篠路茨戸	148 (147)	140 (138)
拓北あいの里	80 (79)	77 (73)
太平百合が原	68 (65)	64 (58)
合計	902 (901)	850 (851)

※ ( ) 内は昨年度の件数

#### • 地域協力員の状況

地域協力員（個人）\*町内会調整～282人（300人）

地域協力員（個人）\*区社協登録～47人（31人）

地域協力員（地域企業）～9法人（9法人）

地域協力員（災害防止協会会員企業）～9法人（9法人）

※ ( ) 内は昨年度の人数・法人数

#### • 地域協力員説明会の開催

11月29日（金） 北区民センター区民ホール 48名参加

② 在宅要支援者に対する登録ボランティアの活動調整（再掲）

③ 日常生活自立支援事業の実施

ア 利用（希望）者からの相談、調整、援助

・ 総相談件数 2,942 件 (2,358)

・ 本人状況（相談内訳）

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
1,682 (1,490)	380 (345)	723 (470)	157 (53)	2,942 件 (2,358)

・ 処遇状況（相談内容）

問い合わせ件数	初回相談	相談援助件数	合計
187 (77)	48 (46)	2,707 (2,235)	2,942 件 (2,358)

イ 生活支援サービスの実施

・ 利用者・生活支援員数 〔単位：人〕

認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	支援員 人数	
19 (16)	6 (6)	6 (3)	0 (0)	31 (25)	23 (20)	・活動中 13(13) ・待機 10(7)

※ 通帳預かり 31名(25名)

※ ( ) 内は昨年度の件数・人数

④ 札幌市生活支援体制整備事業の実施

ア 生活支援に関する資源の把握

・ 生活支援に関する資源の把握

○スーパーやコンビニ、NPO 法人などが行っている情報を収集

- ・ 第1地域包括支援センターエリア：31か所
- ・ 第2地域包括支援センターエリア：25か所
- ・ 第3地域包括支援センターエリア：31か所

イ 生活支援ニーズの把握

安心の確保、家事援助、外出、交流のニーズ調査及び把握を地区ごとに行った。関係団体への聞き取り・調査取りまとめ。

## ○民生委員・児童委員への聞き取り（生活支援体制整備事業についての研修時等）

- ・第1エリア：未実施
- ・第2エリア：太平百合が原（2回）
- ・第3エリア：屯田（2回）、新川（3回）

## ○ふれあい・いきいきサロン

- ・第1エリア：訪問回数16回
- ・第2エリア：訪問回数16回
- ・第3エリア：訪問回数1回

## ○地域包括支援センター

日常的に地域包括支援センターと連絡をとり、ニーズの把握に努めるほか、月に1回、「生活支援・コミュニティソーシャルワーク連携会議」を地域包括支援センターエリアで実施。

また、包括支援センターが関わっている個別ケースの共有や資源開発のための関わり方などを包括地区担当職員と確認。併せて、区社協地区担当職員によるコミュニティソーシャルワーク（個別支援⇔地域支援）展開も確認しながら、法人機関協同による重層的なコミュニティソーシャルワークを行っていく機会としても実施。

- ・第1エリア：（専門職会議）6/3、7/30、8/20、11/26
- ・第2エリア：（専門職会議）4/17、6/19、7/24、9/18、10/10、11/13、12/2、3/18
- ・第3エリア：（専門職会議）4/11、5/24、6/18、7/17、8/23、9/20、10/17、11/18、12/18、2/19

※新川地区：生活支援・コミュニティソーシャルワーク連携会議（8/14）

## ○地区社会福祉協議会（福祉のまち推進センター）

区社協地区担当職員と一緒に、事務局会議や運営委員会、研修会などに出席し、ニーズの把握とともに、地域活動の状況を把握した。

【出席状況】

### ○第1エリア

- ・鉄西地区

地区社協総会：5/21 鉄西4福祉の会合同見守り会議：8/1

ひまわり福祉の会第2回健康フェア：10/31

鉄西ふれあい昼食会：2/13

- ・幌北地区

福まち事務局会議：4/2、7/2

福まち運営委員会：4/4、5/9、6/6、7/4、8/1、9/5、12/5、1/9、2/6

地区社協総会：4/22 ふれあい交流会：9/10

幌北福まち研修会：12/11、2/13

- 北地区

地区社協総会：5/15 福まち運営委員会：6/4、8/6、10/1、12/6

UR北24条福祉相談会：10/1 幌北団地ふれあい学習会：10/16

健康づくり交流会：11/6、1/8

幌北団地ふれあい学習会打ち合わせ：3/23

- 新琴似地区

福まち事務室訪問：計50回（火曜・木曜）

地区社協総会：5/23 福まち運営委員会：5/27

福まち事務局会議：7/11、9/4、10/4、11/15、1/15、2/4、3/2

研修会グループ打合せ：7/12

福まち課題検討グループ打合せ：6/21、8/8、9/9

全体研修会：7/16

ひとり暮らし高齢者ふれあい交流会：10/8

福まち運動教室グループ打合せ：10/10

新琴似すこやか倶楽部：10/11

福まち介護予防連携者会議：11/29

福まち広報誌グループ打合せ：1/23

## ○第2エリア

- 麻生地区

福まち運営委員会：5/28、7/26 福まち役員会：5/14、1/28

麻生高齢者等支援委員会 理事会・幹事会、SOSネットワーク訓練等：

4/22、5/23、6/20、7/11、8/8、9/6、9/26、9/28、10/30、12/4、3/12)

- 太平百合が原地区

地区社協理事会：4/15、6/3、8/5、10/8、2/3 地区社協研修会：6/24

福まち運営委員会：4/22、8/19、10/18、太平百合が原夏祭り：7/21

- 篠路地区

福まちパワーアップ事業打合せ・研修会：4/15、5/29、6/4、7/12、9/3、

10/8、11/5、11/18、11/21、11/25、11/28、12/6、12/11、1/15、

1/29、2/3

しのろばらと祭り：8/11

○第3エリア

・新琴似西地区

福まち事務局会議（7/8、8/5、9/9、10/17、12/2）

地区社協総会・福まち運営委員会（5/22、7/22、8/26）

地区社協主催行事（8/4）

とくとく実行委員会（9/20、1/15）

福まち研修会（7/22、8/26、10/7、11/11）

連合町内会新年会（1/10）

福まち研修部会（1/29）

・新川地区

地区社協・福まち主催行事打合せ（6/6、7/9、10/3、10/19、  
11/13）

地区社協・福まち主催行事（7/13、8/4、8/7、9/4、9/26）

地区社協定例会（7/24、10/3、2/4）

福まち研修会（10/31）

○単位町内会（福祉の会）

区社協地区担当職員と一緒に（状況に応じて地区福まちの活動者も同席）、役員会や研修会などに出席し、ニーズの把握とともに、地域活動の状況を把握した。

【出席状況】

○第1エリア

・新琴似地区（3回）

新琴似六番通第二町内会：6/2、新琴似六番通第三町内会：10/18

新琴似一番通中央町内会：10/18

○第2エリア

・太平百合が原地区（1回）

あおぞら福祉の会定例会：8/23

○第3エリア

・新琴似西地区（10回）

双葉第二町内会：4/11、三和第一町内会：7/1

双葉第三町内会：4/12、6/14、双葉第六町内会：6/11

双葉第四町内会：6/11、双葉第三町内会：6/12、双葉第二町内会：6/14

双葉第一町内会：6/17、7/3

## ○その他

北区各介護予防センターや北区福祉・介護関係機関（調査センター、ヘルパーセンター、相談センターなど）、関係団体（ケアマネ連協北区支部など）などから、事業参加や会議出席などの際にニーズを把握する。

○各地区地域ケア会議・個別地域ケア会議への出席

- ・北地区：令和元年10月29日（火）
- ・鉄西地区：令和2年2月3日（月）
- ・太平百合が原地区：令和元年11月6日（水）
- ・篠路茨戸地区：令和元年9月25日（水）

※個別地域ケア会議

- ・新琴似地区：令和2年2月18日（火）

## ウ 社会資源の開発（支えあい体制の構築）

対象エリアを選定し、支えあいの組織作り・運営に関する事項の支援を行った。

○第1層の対象エリアにおける第1層CNと第2層CNとの合同業務

◇篠路茨戸地区

- ・篠路シルバー水曜大学にて、見守り活動の事例を、講話及びDVDにて紹介。また、助け合いゲームを実施し、身近な支えあい活動について説明を行った。

◇太平百合が原地区

- ・サポートたいゆり協力会員全体会議・研修会にて、会員のスキルアップに向けたボランティア講座に同席し、活動助言などを行った。
- ・健康づくり教室にて、見守り活動説明のほか、助け合いゲームを実施。身近な支えあいについて、説明を行った。

◇新琴似西地区

- ・買い物送迎車の試行運行を6・7・1月に実施。さらに4回の実行委員会を行い、地域の方と共同で体制作りを行っている。また、ボランティアとして各町内会から数名、当日もお手伝いしていただくなど、支えあい体制の構築につながっている。

○第2層CNによる業務

- ・屯田地区

屯田地区在住を対象にした「屯田地区生活支援ボランティア養成講座」開催後のグループ化に向けた支援を行い、「屯田♡支えあい」が発足し、現在もグループの継続・自主運営化に向けて支援を行っている。

## ○老人クラブへの関わり

老人クラブへの生活支援活動に関するアンケートの中で、老人クラブの例会等で生活支援体制整備事業の説明行ってよいか確認する項目があり、アンケートの返送があったクラブでその項目がチェックされている場合、当該クラブの会長へ連絡をして、説明のため出席が可能な場合、説明と合わせて事業を啓発し資源開発の機会とした。

### 【説明日】

#### ○第1エリア：3回

北地区寿老会：11/19、北地区十三の会：11/25

新琴似地区五番北進クラブ：12/6

#### ○第2エリア：5回

インペリアル札幌クローバの会：8/2、拓北ひまわり長寿会：9/7

パストラル麻の実会：10/7、創生西英寿会：10/9、喜楽会：10/14

#### ○第3エリア：1回

西札平成会：12/26

## ○その他地区社協・福まち・単位町内会への関わり

福まち活動の一環（軽易な日常生活支援）としての支援を実施する際、区社協地区担当職員と一緒に関わり、活動の体制を築いた。

### 【支援日】

#### ○第1エリア

##### ・鉄西

鉄西4福祉の会合同見守り会議：8/1

##### ・幌北

福まち事務局会議：4/2、7/2

##### ・新琴似

全体研修会：7/16

福まち事務局会議：7/11、9/4、11/15、1/15、2/4、3/2

#### ○第2エリア

##### ・篠路茨戸

第2ブロック見守り研修会：11/18

##### ・太平百合が原

サポートたいゆり協力会員全体会議：2/13

## ○第3エリア

- 新琴似西

福まち研修会：7/22、11/11

## Ⅰ 生活支援ニーズと担い手との調整

○第1エリア：・北地区住人からリビングの電球が交換できない。外が暗くなる前に何とかしたい、という相談の電話を受け、以前取材訪問した電器屋へ問い合わせた。程なく相談者宅に訪問してもらい、無事解決に至った。（北地区）

・北地区老人クラブ会員で、8年前から妻が入院し、それ以降ひとり暮らしをされている方から相談を受ける。ご本人は近年脳梗塞の既往があり、今後ひとりの時に何かあるのではないかと不安である。1日3食すべて自分で調理しており負担を感じる、との声を受け、あんしんコールに関する情報と、3食の食事のうち1食だけ配食サービスを利用することを提案し、宅配COOK123の情報を提供した。（北地区）

・新琴似地区の住人から、心臓疾患を抱えながら独居生活をおくっているため、もし発作が起こった時に自分で救急要請できるツールがないかという問い合わせがあった。北区保健福祉課に相談し、あんしんコールに関する情報を提供した。（新琴似地区）

・新琴似地区福まち運営委員から、「歩行状態が良くない高齢女性が、通院の付き添いを誰かに頼みたいと言っている。」という話を聞き、ほっ・とプラザのお出かけ同行サービスを紹介した。（新琴似地区）

・介護予防センター新琴似の職員から、利用者の施設入所に伴い、自宅の家財処分をしたいとの話を受けて、複数の業者に関する情報が欲しいと相談を受けた。電話取材をした、家財処分業者に関する情報を提供した。（新琴似地区）

・北区第1地域包括支援センター職員より、独居の担当利用者が転倒して肩を痛めたため、冬期間だけのゴミ出しをしてくれる

ボランティアを希望されているという相談を受け、生活応援ボランティアの会、きたくふくろう、ほっとプラザ、GENIE まごのでサービス、株式会社ブランクの情報を提供。きたくふくろうの利用に繋がった。(北地区)

- 北区第1地域包括支援センター職員より、担当利用者から「モルタル外壁と一体化している煙突の修繕が必要かチェックして欲しいが、どこに頼めばいいかわからない。」という声があることを聞き、電話・訪問取材した板金屋の情報を提供し、利用に繋がった。(新琴似地区)
- 正月の飯寿司、数の子等の単発での買い出しボランティアを希望する利用者宅を訪問し、自宅から近く新鮮な海産物を1パックからでも配達してくれる鮮魚店の情報を本人及び北区第1地域包括支援センター担当職員に提供した。(北地区)
- 老人クラブ会員の自宅内の電気がスイッチを押しても反応せず、電球が切れている箇所もあるとの相談を受け、以前取材した地区内の電器販売店を紹介した。本人の了承を得て、コーディネーターが仲介して連絡をとり、利用に繋がった。(北地区)
- 北区第1地域包括支援センター職員より、生活保護の担当利用者宅で電球交換の希望があるが、なるべく出張費が安価な電気屋に関する情報が欲しいという相談を受け、以前取材した地区内の電器販売店の情報を提供。利用に至った。(北地区)
- 地区に住む高齢者から直接電話で、リビングの電球が切れてしまい、外が暗くなる前に何とかしたいがどこに連絡すればいいのかかわからない、という相談があり、以前取材した地区内の電器販売店の情報を提供し解決に至った。(北地区)
- 北区第1地域包括支援センター職員より、半身麻痺がある独居男性のゴミ出しに関する相談を受け、自費負担が出てかまわないという利用者の意向から、生活応援ボランティアの会、き

たくふくろう、ほっ・とプラザなどを紹介。きたくふくろうの利用に至った。(北地区)

- 北区第1地域包括支援センター職員より、腰痛とめまいがあり、高所作業ができない担当利用者宅の窓に貼る結露シートの購入と取り付け作業に関する相談を受け、北区応援ボランティアの会を紹介し、利用に至った。(北地区)
- 北海道大学内で活動する複数の学生サークルがコラボレーションした『クラーク大サーカス』というグループから学生3名が地区内で活動するセブンサロンを訪問し、即興演奏会を行うことをコーディネートした。演奏会終了後には、参加者と学生との間で自然とコミュニケーションが生まれ、演奏を通じた多世代交流の場を作ることができた。参加者からは「いい刺激を受けた。」「自ら地域に出向こうという考えを学生が持つこと自体が偉い。」等の演奏会や学生の活動に関して満足する声が聞かれた。「北大構内で行われる定期演奏会にも行ってみたい。」との声も聞かれ、外出機会の創出や生活意欲向上等、介護予防にも繋がる交流機会となった。後日、会長をはじめ会員同士で音楽バンドを結成している北地区の老人クラブ「十三の会」でも、ぜひ定例会の中で演奏を披露して欲しいという希望があり、演奏会をコーディネートした。当日参加していたバンドメンバーの会員からは、「次回はぜひうちのバンドとセッションしよう。」という提案も聞かれ、地域と学生の関係構築の足掛かりとなった。(幌北地区、北地区)
- 北区第1地域包括支援センター職員より、担当利用者宅アパート階段部分の除雪をしてくれるボランティアに関する相談を受けた。北区応援ボランティアの会に相談したが、近所に活動可能な会員がいないとの理由で調整できず、あらためてほっ・とプラザとシルバー人材センターに相談することを地域包括支援センター職員に提案。しかし、階段が高所作業になること、共用部分であることを理由に利用することができず、民間の便利

業のサービスに問い合わせ、情報を収集。地域包括支援センター職員から本人に提案し、利用に至った。(新琴似地区)

- アパート在住の独居の女性から、うつ病治療のために近く入院予定だが、自宅で犬を2匹飼っており、入院中の本人の代わりに面倒をみてくれる親族や友人はいないため、誰かに世話をお願いしたい、との相談を受けた。留守中に家の中に訪問するようなボランティアは難しい旨を説明し、あらためてペットシッターのペット・ステーションに連絡をとった。シッター料金と混雑具合を確認し、本人に情報提供すると、利用したいという返答があり、本人から申し込みの連絡をしてもらうこととなった。(北地区)
- 北区第1地域包括支援センター職員から、マンションに在住の方で、肺疾患があり外出が困難なため、身内が留守になる1週間程度の期間だけ、誰かに買い物を頼みたい方がいるという相談を受けた。利用者宅の近隣にあるスーパーの宅配サービスに関する情報を提供し、その期間だけ訪問介護の自費サービスを受けることとなり、ヘルパーの買い物代行でも無料配達可能なスーパーを利用することとし、解決した。(新琴似地区)

○第2エリア：・すこやかクラブにて生活支援ボランティアの活動事例と社会資源の説明をした際に挙げた生活支援ニーズに対応できる社会資源を紹介した。(麻生地区)

- 福祉除雪の除雪対象範囲外である駐車場に停車中の自家用車の周りを、買い物で車を利用する際に除雪してほしいという依頼を北区第2地域包括支援センターより受けた。有償で実施してくれる地区在住の協力者が見つかれば除雪活動をすることになった。(麻生地区)
- 民生委員の個別訪問に同行した際、玄関のカーポートの上に積もる雪を降ろす作業が自分ではできなくなってきたこと、また、買い物の際、宅配サービスを利用してはいるものの、自分の足で店まで購入しに行くことに大変さを感じているとの困り事を聞き取

った。地域のボランティア組織サポートたいゆりのほか、ほっとプラザ、シルバー人材センターの連絡先を紹介し、生活支援ニーズに対応できる社会資源を紹介した。（太平百合が原地区）

- 地区を限定せずにサロンを開きたいというあいの里地区の町内会福祉部長より依頼を受けた。太平百合が原地区の社会福祉法人へ話を伺いに行った際、地域開放をしている施設の地域交流スペースが、依頼者の希望の要件を満たしていたため、依頼者に紹介したところ、開催を検討することとなった。施設側からは、地域住民との交流が少ないことを悩まれていたため、サロン開催で地域に施設が開かれていく可能性が広がるきっかけとなった。（拓北・あいの里地区、太平百合が原地区）
- ガーデニングの図面をPCで描いているが、PCのバージョンが変わり、写真の添付の仕方等、ちょっとした操作が分からない場合に、身近で教えてくれる人がいないかという依頼を、地域包括支援センターより受けた。地区のボランティア組織サポートたいゆりに依頼をし、依頼者と同町内会に在住の協力会員がいたため、対応をしてもらえることとなった。（太平百合が原地区）

○第3エリア：• 買い物の足で困っている高齢者が多いというニーズに対して、株式会社ツクイがデイサービスで使用している送迎車を使って自宅から店舗まで送迎を行う「買い物送迎車試行運運行」を実施（6月・7月・1月）。試行運行の中で買い物に困っている高齢者と社会貢献を考えている企業とのマッチングが図られた。（新琴似西地区）

- 民生委員から買い物で困っている方がいるという相談があり、移動スーパーを紹介した。（新川地区）
- 社協に入った屯田地区の相談で、「屯田♡支え合い」よりも他の団体での支援が望ましいと判断された、話し相手、ゴミ捨てなどの生活支援ニーズについて、「ほっと・プラザ」などを紹介し利用につながった。（屯田地区）

## 才 協議体（生活支援推進連絡会）の開催

### ○ 区協議体（第1層）

#### ◇第1回

開催日 令和元年7月31日（水） 参加者27名

場 所 北区役所 2階 第1会議室

内 容 ○報告事項

- ・平成30年度第1層及び第2層生活支援コーディネーターの  
取組み報告
- ・支え合い体制の構築状況について
- ・2019年度札幌市生活支援体制整備事業第1層・第2層運  
営業務（北区）実施方針

○意見交換

- ・「生活支援サービス等の創出（資源の開発）や担い手養成に係  
る意見交換」

\*第2回は新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い中止

### ○ 地域包括支援センターエリアの協議体（第2層）

#### ◇第1エリア

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い中止

#### ◇第2エリア

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い中止

#### ◇第3エリア

新琴似西地区

① 開催日 令和元年6月6日（木） 参加者11名

② 開催日 令和元年7月11日（木） 参加者15名

③ 開催日 令和元年9月19日（木） 参加者14名

④ 開催日 令和2年2月5日（水） 参加者14名

場 所 三和福祉会館

内 容 平成29年度の生活支援推進連絡会でいただいた意見（テーマ）  
である「店舗が近くになく、バス路線もない方への買い物支援」に  
関して、株式会社ツクイの協力を得た「買い物送迎車」の運行を、  
地域活動者と一緒に進めていくために、6、7、9月は『新琴似西  
買い物送迎車運行事業実行委員会』、2月は『買い物送迎車試行運行

報告会』という名称で協議体を開催した。

## カ 関係者間のネットワークの構築

### ○ 北区連絡会議

地域包括支援センターや介護予防センター、北区保健福祉課保健支援係、区社協との会議へ出席。

### ○ 地区連絡会議

地域包括支援センターや介護予防センター、北区保健福祉課保健支援係、区社協などの職員による毎月の会議に、第2層コーディネーターがオブザーバーとして参加。ネットワークの構築と併せて生活支援ニーズの把握に努めた。

### ○ 北区連携運営会議

北区第1・2・3地域包括、介護予防センター新道南などが参加する法人会議において、事業報告や協力依頼を実施することで、ネットワークを構築した（主に第2層コーディネーターが毎月の会議に出席）。

## キ 区民向け生活支援フォーラムの開催

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い中止

## ク 生活応援ボランティア講座の開催

### ○北区生活応援ボランティア養成講座

支援を必要としている高齢者の生活上の困りごとを地域住民が身近に取り組めるボランティア活動として、その活動者を養成することを目的に実施。

開催日 《全3回》令和元年10月25日（金）29日（火）31日（木）

参加者12名

内 容 1日目 講義① 「介護保険制度改正 これからどうなる？私たちの暮らし～今求められる地域助け合いボランティア～」  
講師 札幌市北区社会福祉協議会 事務局次長  
講義② 「地域で暮らす高齢者に必要な“ちょっとしたお手伝い・困りごと”～地域ニーズの実際について」  
講師 札幌市北区第1地域包括支援センター  
センター長 大河原 撰 氏  
講義③ 「誰もが安心して暮らせるまちを目指して私達ができること」  
講師 札幌市北区社会福祉協議会 事務局次長

- 2日目 演習 「高齢者の特徴とコミュニケーションの取り方」  
 講師 北ヘルパーセンター 所長 今野愛子氏  
 講義 「高齢者の心とからだ」  
 講師 札幌市北区第1地域包括支援センター  
 看護師 松原麻美氏
- 3日目 講義① 「身近に取り組むことができる生活応援ボランティア活動」  
 講師 北区生活応援ボランティアの会  
 代表 石田修氏  
 演習 「助け合いゲームを体験」、「ボランティアフリートーキング」など  
 講師 札幌市北区社会福祉協議会 事務局次長

### ○地区生活応援ボランティア養成講座

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い中止

### ケ 住民ワークショップの開催

\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴い中止

### コ 情報誌の作成

本事業に関する取り組み・情報等を掲載した情報誌を各地域包括支援センター圏域で作成し、地域組織や関係機関に配布した（3か月に1回、3回発行）。

### サ ホームページの作成

生活支援コーディネーターの取り組み等を本会のホームページに随時掲載し、市民、特に若い世代や働く世代に向けても、住民主体による支え合い活動への意識を高めた（毎月1回以上更新）。

### シ 社会資源一覧表の作成

第2層生活支援コーディネーターが中心となり、地域包括支援センターエリアごとの社会資源の情報を収集し一覧表作成に向けて整備した。

(2) 低所得世帯等福祉活動の推進

① 生活福祉資金の貸付相談、取り次ぎ（実施主体：北海道社会福祉協議会）

資金種別	相談件数	貸付件数	貸付金額
総合支援資金 (住宅入居費、一時生活再建費)	5件 (16)	0件 (0)	0円 (0)
臨時特例つなぎ資金	0件 (1)	0件 (0)	0円 (0)
教育支援資金 (教育支援費、修学支度費)	684件 (804)	18件 (14)	41,485,000円 (20,189,000)
福祉資金(福祉費)	264件 (275)	6件 (4)	6,083,850円 (4,948,000)
福祉資金(緊急小口資金)	333件 (223)	6件 (7)	400,000円 (870,000)
不動産担保型生活資金 (要保護世帯向け)	8件 (13)	0件 (0)	0円 (0)
合計	1,294件 (1,332)	30件 (25)	47,968,850円 (26,007,000)

※ ( ) 内の数字は、昨年度の件数及び金額

② 応急援護資金の貸付相談、取り次ぎ（実施主体：札幌市社会福祉協議会）

〔相談件数〕 274件(326)  
 〔貸付件数〕 1件(2)  
 〔貸付金額〕 100,000円(156,000円)

※ ( ) 内の数字は、昨年度の件数及び金額

③ 特別生活資金の貸付相談、取り次ぎ（実施主体：北海道社会福祉協議会）

〔相談件数〕 9件(12)  
 〔貸付件数〕 1件(1)  
 〔貸付金額〕 50,000円(50,000円) ※10月からの実施

※ ( ) 内の数字は、昨年度の件数及び金額

④ 特例緊急小口資金の貸付相談、取り次ぎ（実施主体：北海道社会福祉協議会）

〔相談件数〕 178件  
 〔申請受理件数〕 92件 ※3月25日から申請受理開始

(3) 障がい(児)者福祉活動の推進

① 福祉除雪事業の実施(再掲)

② 日常生活自立支援事業の実施(再掲)

- ③ 札幌市自立支援協議会北区地域部会への参加  
月1回の会議に参加。
- ④ 障がい関係施設、団体との連携  
ボランティア受入調整や、地域活動に対する活動助言を適時行った。

### 3 福祉情報の提供及び相談・援助・啓発活動の推進

#### (1) 福祉情報提供の促進

- ① 北区社協だよりの発行  
第89号発行（発行部数：10,500部）
- ② 北区社会福祉協議会ホームページの充実（再掲）
- ③ 「ボランティア活動プログラム表」の発行（再掲）
- ④ ボランティア活動情報の整備及び提供（再掲）
- ⑤ 北区ボランティア情報の提供（再掲）

#### (2) 相談・援助活動の推進

- ① ボランティア相談・援助（再掲）
- ② 各種資金貸付相談・援助（再掲）
- ③ その他福祉に関する相談・援助（再掲）

#### (3) 福祉啓発活動の推進

- ① 見守り・訪問活動キャラクター「まもりん」を活用した啓発活動  
〔活動〕 着ぐるみ活動13回（民児協パネル展、街頭募金、地区イベント等）

## 4 各種福祉団体・施設等の活動に対する支援

### (1) 北区民生委員児童委員協議会の運営

#### ① 民生委員児童委員協議会代議員会の開催

毎月1回開催

#### ② 民生委員児童委員研修会の開催

開催日 令和2年2月3日(月) 参加者 280名

場 所 札幌サンプラザ 2階 金枝の間

内 容 ①講演

テーマ 「今必要とされている民生委員・児童委員の活動  
～基本姿勢や役割、職務内容を理解する～」

講 師 北星学園大学 社会福祉学部 教授 岡田 直人 氏

#### ②関係機関業務紹介

- ・北区保健福祉部保健福祉課
- ・北区保健福祉部健康・子ども課
- ・北区保健福祉部保護一課
- ・札幌市北区第2地域包括支援センター
- ・札幌市北区社会福祉協議会

#### ③ 各地区民生委員児童委員研修会の開催

活動実績なし

#### ④ 主任児童委員研修会及び役員会の開催

##### ◇第1回部会

開催日 平成31年4月12日(金) 参加者49名

内 容 テーマ「児童虐待によるPTSD(心的外傷後ストレス障害)について」

講 師 札幌市子ども発達支援総合センター

診療担当部長・児童精神科医 立野 佳子 氏

##### ◇第2回部会

開催日 令和元年7月12日(金) 参加者34名

内 容 テーマ「脳いきいき臨床美術」

講 師 特定非営利活動法人 臨床美術「ほっかいどう」

代表 土門 環 氏

◇第3回部会

開催日 令和元年9月30日(月) 施設見学会、参加者32名  
内 容 テーマ「教育相談室からみた子ども理解～発達障がい等」  
講 師 札幌市教育委員会教育相談担当課職員

◇第4回

開催日 令和元年11月15日(火) 参加者39名  
内 容 講演  
テーマ「不登校問題を考える～札幌市内小中学校の喫緊の課題～」  
講 師 北区保健福祉部健康・子ども課  
家庭児童相談員 若林裕志氏

○役員会の開催

5月16日(木)、6月13日(木)、10月15日(火)、2月14日(金)、  
3月13日(金)

⑤ 民生委員・児童委員活動PRパネル展の開催

令和元年5月14日(火)～5月16日(木) 札幌サンプラザ1階ふれあい広場他  
\*民生委員・児童委員活動を落語で分かりやすく紹介する落語寄席も開催(147名参加)  
テーマ:「笑顔があふれる場所は住みよい地域～お互いさまの気持ちで支え合う笑って楽しいボランティア」  
落語家:林家とんでん平氏

(2) 札幌市北区共同募金委員会の運営

① 理事会の開催

◇第1回

開催日 令和元年6月28日(金) 参加者26名

◇第2回

開催日 令和元年9月27日(金) 参加者23名

② 戸別・法人募金活動の実施

実施期間 令和元年10月1日(火)～12月31日(月)  
目標額 18,690,000円(18,700,000円)  
募金実績 7,975,871円(7,869,915円)  
達成率 42.7%(42.1%)

### ③ 街頭募金活動の実施

実施期間 令和元年10月1日（火）～5日（土）

奉仕者数 延べ56団体・479人（56団体・523人）

募金実績 616,958円（628,861円）

### ④ 北区オリジナルバッジの作成（まもりんとほっぴいのデザイン）

500個作成。（1個500円で配布し、その内300円が募金）

### ⑤ その他

区内各地で啓発活動として、地域関係者と共にイベント募金を行った。

- ・令和元年7月20日（土）～新琴似連合町内会「女性部夏祭り」
- ・令和元年7月21日（日）～太平百合が原夏祭り
- ・令和元年7月24日（水）25日（木）～ノースロード24フェスタ
- ・令和元年7月27日（土）～幌北ふるさと夏まつり
- ・令和元年7月27日（土）28日（日）～あいの里あいあい祭り
- ・令和元年8月3日（土）4日（日）～あさぶ夏祭り
- ・令和元年8月10日（土）～新琴似中央夏まつり
- ・令和元年8月11日（日）～しのろばらと夏まつり
- ・令和元年10月 7日（月）～更生保護女性会チャリティ芸能の集い
- ・令和元年10月25日（金）～太平百合が原文化フェスタ

## （3）社会福祉施設・各種福祉関係団体との連携強化

### ①札幌北訪問看護ステーション運営委員会への参加

10月11日開催

### ②北区社協連携会議への参加

毎月1回開催

### ③北区地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議等への参加・協力

各地区にて毎月1回～不定期に開催

#### ④北区保健福祉部・地域包括支援センター・介護予防センターとの連携

##### ア 北区連絡会議

北区各地域包括支援センター、北区各介護予防センター、北区保健福祉課保健支援係、北区社会福祉協議会の職員が出席し、業務連携等について話し合う会議へ毎月1回出席。

##### イ 北区地域ケア推進会議

9月17日開催の会議へ参加

##### ウ 地区地域ケア会議

担当職員による、各地区における会議の開催支援など

#### (4) 札幌市要配慮者避難支援活動への支援・協力

活動実績なし。

#### (5) 北区要保護児童対策地域協議会への協力

6月27日の会議に参加

#### (6) 北警察署犯罪被害者支援ネットワークへの協力

活動実績なし。

#### (7) 北区子育て支援推進ネットワーク講演会への参加・協力

6月19日の講演会へ参加

#### (8) 各団体に対する事業助成

##### ① 福祉関係団体への事業費助成（5団体）

・公益社団法人札幌市子ども会育成連合会北区支部	20,000 円
・札幌市北区健康をまもるつどい	10,000 円
・札幌市北区ボランティア連絡会	100,000 円
・札幌市北区母子寡婦福祉連合会	20,000 円
・札幌市北区老人クラブ連合会	20,000 円

##### ② 赤い羽根共同募金住民事務用テント設置事業助成

・北王第七町内会（太平百合が原地区）	114,480 円
・太平すすらん町内会（太平百合が原地区）	114,480 円

## 5 会務の運営

### (1) 賛助会員への加入促進

#### 【個人】

37名 102口 102,000円(45名、138,000円)

#### 【団体】

128団体 222口 444,396円(143団体、476,000円)

※( )内の数字は、昨年度の件数及び金額

### (2) 正会員への加入

- ・第1種(公私社会福祉事業施設)

56団体 165,000円(162,000円)

- ・第2種(民生委員・児童委員、保護司)

467人 233,500円(231,000円)

- ・第3種(地区社協、町内会)

22団体 44,000円(44,000円)

- ・第5種(社会福祉、ボランティア等関係団体)

43団体 86,000円(98,000円)

※( )内の数字は、昨年度の金額

### (3) 理事会及び評議員会の開催

#### 【理事会】

- ・第1回～令和元年6月10日(月)
- ・第2回～令和元年6月28日(金)
- ・第3回～令和元年12月16日(月)
- ・第4回～令和元年12月23日(月)
- ・第5回～令和2年3月18日(水)【書面評決】
- ・第6回～令和2年3月25日(水)【書面評決】

#### 【評議員会】

- ・第1回～令和元年6月28日(金)
- ・第2回～令和元年12月23日(月)
- ・第3回～令和2年3月31日(火)【書面評決】

### (4) 評議員選任・解任委員会の開催

- ・第1回～令和元年6月14日(金)
- ・第2回～令和元年12月17日(火)

**(5) 正副会長会議の開催**

- ・ 第1回～令和元年6月3日（月）
- ・ 第2回～令和元年12月9日（月）
- ・ 第3回～令和2年3月13日（金）

**(6) 監事監査の実施**

- ・ 第1回～令和元年5月31日（金）
- ・ 第2回～令和元年11月13日（水）
- ・ 第3回～令和2年2月19日（水）

**(7) 総合企画委員会の開催**

- ・ 第1回～令和2年3月2日（月）

**(8) 寄付の呼びかけ、受理、社会福祉基金の管理・造成**

- ・ 寄附件数 14件[金銭寄附9件、物品寄附5件]  
(12件[金銭寄付11件、物品寄付1件])
- ・ 寄附金額 523,500円(414,975円)  
※指定寄付含む  
※( )内の数字は、昨年度の件数及び金額

**(9) その他（実習生の受入）**

- 北海道医療大学の学生1名を受け入れスーパーバイザーによる実習指導を実施
- ・ 受入期間 8月13日～9月11日